

令和8年熊本地震

第36回宇土市災害対策本部会議資料

(書面報告)

第1回	7月28日(火)	17:25	第21回	8月14日(金)	書面報告
第2回	7月28日(火)	20:00	第22回	8月15日(土)	書面報告
第3回	7月28日(火)	22:00	第23回	8月16日(日)	書面報告
第4回	7月29日(水)	10:00	第24回	8月17日(月)	15:00
第5回	7月29日(水)	18:00	第25回	8月18日(火)	17:00
第6回	7月30日(木)	17:00	第26回	8月19日(水)	15:00
第7回	7月31日(金)	17:00	第27回	8月21日(金)	15:00
第8回	8月1日(土)	15:00	第28回	8月24日(月)	15:00
第9回	8月2日(日)	15:00	第29回	8月26日(水)	15:00
第10回	8月3日(月)	15:00	第30回	8月28日(金)	15:00
第11回	8月4日(火)	14:00	第31回	8月31日(月)	15:00
第12回	8月5日(水)	15:00	第32回	9月2日(水)	書面報告
第13回	8月6日(木)	15:00	第33回	9月4日(金)	16:00
第14回	8月7日(金)	15:00	第34回	9月8日(火)	書面報告
第15回	8月8日(土)	17:00	第35回	9月11日(金)	14:30
第16回	8月9日(日)	15:00	第36回	9月15日(火)	書面報告
第17回	8月10日(月)	15:00			
第18回	8月11日(火)	16:00			
第19回	8月12日(水)	17:00			
第20回	8月13日(木)	(書面報告)			

総 務 部

1 被災状況（人的・物的、インフラ等）

（１）避難所について ※表の右側の数字は前日同時刻比

令和8年熊本地震に伴う避難者数一覧							
避難所名	応援自治体 応援団体 （敬称略・順不同） ※支援対応済の自治体も含む	発災時	ピーク時	9月11日（金）		9月15日（火）	
		7月28日（火）	7月29日（水）	15:00	21:00	6:00	10:00
		世帯 人数	世帯 人数	世帯 人数	世帯 人数	世帯 人数	世帯 人数
合 計		555 590	627 765	44 -2 77 -4	44 -1 77 -2	44 -1 77 -2	44 -1 77 -2
福祉センター （健康福祉部）	市川市 伊勢原市 福岡県	— 300	— 389				
市役所別館 （健康福祉部）	市川市 伊勢原市 福岡県	— 150	— 102				
椿原公民館 （企画部）	徳島県 香川県 奈良市	10 16	12 12				
網田コミセン （教育委員会）	奈良市	40 65	32 61				
網津防災センター （市民環境部）	徳島県 奈良市	— 50	19 37				
走潟小学校 （建設部他）	広川町 八女市	3 7	6 21				
緑川小学校 （経済部）	徳島県	2 2	4 7				
網田小体育館 （総務部）	—		2 4				
宇土市民会館 （総務部）	徳島県 香川県 日置市		61 132				
花園コミセン （総務部他）	香川県 防災士の会						
武道館⇒ 市民体育館(8/11～) （総務部他）	徳島県・香川県 災害支援ナース 民間団体			44 -2 77 -4	44 -1 77 -2	44 -1 77 -2	44 -1 77 -2

※避難者増減理由：自宅へ帰宅のため

◆避難者情報 (9/15 10:00 時点)

①世帯数内訳

右側は前回比

世帯	世帯数	男	女	世帯ごとの情報等(戸別聞き取りによるもの)					
				帰宅困難	修理後 帰宅	片付後 帰宅	余震・ 不安感等	り災判定 待ち等	未調査等
1人世帯	23	9	14	3	6	0	6	8	0
2人世帯	14 △ 1	14 △ 1	14 △ 1	7	3	2	1 △ 1	1	0
3人世帯	4	6	6	0	2	1	0	1	0
4人世帯	2	4	4	0	0	0	0	2	0
5人世帯	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6人世帯	1	2	4	0	0	0	0	1	0
合計	44 △ 1	35 △ 1	42 △ 1	10	11	3	7 △ 1	13	0

②年齢層内訳

年齢	人数	男	女
0～10	4	1	3
11～20	5	2	3
21～30	2	2	0
31～40	3 △ 1	2 △ 1	1
41～50	10	6	4
51～60	11	7	4
61～70	12 △ 1	4	8 △ 1
71～80	20	9	11
81～90	9	1	8
91～	1	1	0
計	77 △ 2	35 △ 1	42 △ 1

(3) 被害報告（熊本県防災情報共有システム9月15日13:00現在）

システム入力は災害対策本部資料の作成と併せるため毎日13:00時点

人的被害	9/9	9/10	9/11	9/12	9/13	9/14	9/15
死者	0	0	0	0	0	0	0
不明者	0	0	0	0	0	0	0
重傷者	3	3	3	3	3	3	3
軽傷者	8	8	8	8	8	8	8
分類未確定	0	0	0	0	0	0	0
合計	11	11	11	11	11	11	11
災害関連死疑義	1	1	1	1	1	1	4

消防署、高齢者支援課、福祉課、教育部等からの報告をもとに算出

※8/21時点で報告があった機関

※災害報告取扱要領より分類する。

重傷者は1ヶ月以上の治療の見込、軽傷者は1か月未満の治療の見込等

物的被害(住家)	9/9	9/10	9/11	9/12	9/13	9/14	9/15
全壊	26	26	28	集 計 中		32	33
大規模半壊	47	47	50			55	55
半壊(中規模半壊含)	239	239	254			355	378
一部損壊(準半壊含)	3,745	3,783	3,938			4,759	4,971
分類未確定	3,618	3,650	3,535			2,670	1,232
合計	7,675	7,745	7,805			7,871	6,669

税務課の罹災証明書の交付申請で算出

⇒9/14報告まで分類未確定に非住家を含む。9/15からは住家のみ算出

※災害報告取扱要領(消防庁)と災害に係る住家の被害認定基準運用指針

(内閣府防災)の被害区分が異なるため中規模半壊、準半壊は上記の枠組

企画財政部

- ・ 前回の報告から変更なし

市民環境部

1 り災証明書進捗状況 (住家のみ)

9月14日までのとりまとめ

表1 申請受付及び調査状況

区分	被災証明を 除く 申請件数 ① (②+③)	り災証明 一部損壊 ②	被害認定 調査申込 ③	1次調査 済件数 ④	班体制	即日交付を 含む調査件 数 ⑤=②+④
合計	6,669	2,434	4,235	3,499	10班	5,933
1次調査進捗状況			④/③*100	82.6%	⑤/①*100	89.0%

表2 調査判定状況

区分	判定結果 出力件数	全壊	大規模半壊	中規模半壊	半壊	準半壊	一部損壊
合計	5,437	33	55	72	306	995	3,976

表3 再調査状況

2次調査 申請件数	2次調査済 件数	班体制
505	164	4班 ※班体制は非住家込み

①:「熊本県住家被害に伴う罹災証明書の交付申請受付件数等の状況」の(A)

②:写真判定による即日発行

③:現地調査対象(1次)

④:③の内1次調査済件数

⑤:「熊本県住家被害に伴う罹災証明書の交付申請受付件数等の状況」の(B)

表2 住家分:「熊本県住家被害に伴う罹災証明書の交付申請受付件数等の状況」の(G)

表3 件数:「熊本県住家被害に伴う罹災証明書の交付申請受付件数等の状況」の(C)、(D)

健康福祉部

1 対応・対策

・すまい再建支援:8/7 総合窓口開設 相談件数 9/14 52件(累計 1,484件)

相談 内容	緊急 修理	ボラ ンティ ア	みなし 仮設	応急 修理	公費 解体	生活 支援金	義援 金	その 他	合計
9/14 時点	192	34	325	764	334	250	27	197	2,123

※1件の相談受付の中で複数の相談があるため、合計総数と相談件数はあいません。

申請 件数	仮設 住宅	みなし 住宅	応急 修理	公費 解体	生活 支援金	義援 金	その 他	合計
9/14 時点		9	31	19	24			83

8/13～ 避難所避難者のすまい状況等の聞き取り開始 残り 1 世帯

8/28～ 公費解体事前相談窓口開設予定 9 月中旬～ 申請受付開始予定

経 済 部

- ・ 前回の報告から変更なし

建設部

1 被災状況(人的・物的、インフラ等)

【都市整備課】

建設型仮設住宅

◎入居募集

申込者数 25件(追加3件) 相談者数 24件(追加7件)

期間:令和8年9月1日(火)~9月30日(水)

条件:住家が全壊又は住家が半壊・中規模半壊・大規模半壊で解体を行うもの

※住宅の応急修理による建設型仮設住宅の入居は不可。(みなし仮設は可能)

◎申込者の各内訳

○希望団地別件数		
浦田仮設	高柳仮設	どちらでもよい
16件	5件	4件

○申込者の年代別件数						
90代	80代	70代	60代	50代	40代	30代
1件	4件	8件	6件	1件	2件	3件

○世帯人数別件数					
1人世帯	2人世帯	3人世帯	4人世帯	5人世帯	6人世帯
11件	10件	1件	1件	1件	1件

・入居者最高年齢 98歳(3人世帯) ・入居者最少年齢 1歳(6人世帯)

・1人世帯最高年齢 91歳 ・1人世帯最少年齢 43歳

・ペット飼育予定 6件(浦田 3件、高柳 2件、どちらでもよい1件)

◎第1回市営住宅一時入居の結果

総申込件数 9件

入居決定件数 5件 辞退件数 3件 落選件数1件

◎第2回市営住宅一時入居募集

提供戸数 17戸 (入地 5戸、袋内 3戸、旭 2戸、新町 6戸、境目災害公営1戸)

募集期間:令和8年9月14日(月)~9月28日(月)

※申請件数1件 相談件数1件

*第1回との変更点

- ・地震により被害を受け、借家等の所有者が修理を実施せず居住の継続が困難な借主
- ・地震により被害を受け、借家等の所有者が修理を実施するため退去を求められた借主

(その他)

*NPO法人ピースウィンズ・ジャパン

- ・建設型仮設住宅入居者に「冷蔵庫」・「洗濯機」の寄附(希望者のみ)
 - ・一時入居の市営団地については、検討するとの回答
- ※エアコンについては、別団体に寄附の可能性有り(情報)

教 育 部

- ・ 前回の報告から変更なし

議会事務局

- ・ 前回の報告から変更なし

市社会福祉協議会（ボランティアセンター）

1 ボランティアのニーズ及び対応状況について

区分	9/14
ボランティアニーズ （申し込み）	909件
対応(活動)件数	703件
活動人数	42人